

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年6月4日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2026年5月10日
明治大学卒業予定年月	2028年3月
<b>留学先大学について</b>	
留学先国	アメリカ
留学先大学	アーカンソー州立大学(日本語名) Arkansas State University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 /
留学期間	2025年8月～2026年5月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬～12月下旬 2 学期: 1月上旬～5月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	14000人
創立年	1909年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル ) (1 現地通貨 = 155 円)	B 日本円	備考
授業料		2232000 円	
宿舍費		911400 円	
食費		784300 円	
図書費		円	
学用品費		70000 円	
携帯・インターネット費		36000 円	
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		500000 円	
被服費		40000 円	
医療費		0 円	
保険費	500	100000 円	形態: 留学先大学と明治大学の保険 2 つ
渡航旅費		400000 円	
ビザ申請費		70000 円	
雑費		50000 円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	500 (=77500 円)	4793700 円	
総計(A+B) ※円		4871200 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

## 渡航関連

### 渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：メンフィス 経由地：シカゴ

復路 出発地：メンフィス 目的地：羽田 経由地：シカゴ

### 渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：デルタ航空 料金：200000

復路 航空会社：ANA 料金：200000 ∴合計：400000

### 航空券購入方法

旅行代理店(店名： )

インターネット(サイト名：スカイキャナー )

その他( )

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前： Collegigate park)     アパート     ホームステイ

2) 部屋の形態

個室     相部屋(同居人数 2)

3) 共有部分

バス     トイレ     キッチン( 自炊可     自炊不可)

4) 住居を探した方法：

大学のホームページ

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私が滞在先の寮は日本人がとても多いです。それが嫌な人は別の寮をおすすめします。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省のサイトに登録して、滞在している地域の安全情報を受け取れるようにした。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

WIFIがあり問題なく使用できた

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードの積み。現金は日本から持ち込んだ

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

値段は高くなるが特にはないと感じた。大学の近くにダイソーもある。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

flywire というサイトを經由して支払った。支払時期は秋学期分は8月、春学期分は1月

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
oral communication		対面コミュニケーション
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts and Communication Communication Department	
履修期間	fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義科目(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回	
担当教授	oliver	
授業内容	基礎的なコミュニケーションについて学ぶ	
試験・課題等	スピーチが 3 回、その他簡単な課題	
感想を自由記入	基礎的なクラスでわかりやすかった	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
criminology	犯罪学
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts and Communication Sociology and Criminology Department
履修期間	fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Ken Balusek
授業内容	アメリカの犯罪学理論について
試験・課題等	試験が3回
感想を自由記入	難しめの授業ではあるが、面白かった

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
mass communication in modern society	現代社会のマスコミュニケーション
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts and Communication School of Media + Journalism
履修期間	fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Ron Sitton
授業内容	テレビ、ラジオ、広告などマスメディア全般を幅広く扱う
試験・課題等	定期試験とその他の課題
感想を自由記入	課題は時間がかかるものも多かったが、教授はとてもやさしい

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
business and professional communication	ビジネスとプロフェッショナルコミュニケーション
科目設置学部・研究科	Oliver
履修期間	fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	oliver
授業内容	仕事で使うコミュニケーションに重点を置いていた
試験・課題等	スピーチやその他の小課題
感想を自由記入	社会人で使えるスキルを学べた

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
composition 1	構成 1
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts and Communication English + Philosophy Department
履修期間	spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Danya McMurtrey
授業内容	基本的な作文などの書き方について
試験・課題等	論文を書く課題が複数
感想を自由記入	論文を書く量が多く大変だった

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
fundamental accounting conception	基本的な会計の概念
科目設置学部・研究科	Neil Griffin College of Business Department of Accounting
履修期間	spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	James Scott
授業内容	基礎的な会計についての授業
試験・課題等	試験と小テスト
感想を自由記入	宿題の量が多いが内容は簡単だと感じた

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
history of mass media	マスメディアの歴史
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts and Communication School of Media + Journalism
履修期間	spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Lillie Fears
授業内容	アメリカのメディアの歴史について
試験・課題等	試験とプレゼンテーション
感想を自由記入	メディアの歴史を詳しく知ることができ満足 s のいく授業だった

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
community relations in administration justice	行政の正義におけるコミュニティ関係
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts and Communication Sociology and Criminology Department
履修期間	spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Angelo Brown
授業内容	アメリカの警察の仕組みや問題について
試験・課題等	試験とプレゼンテーション
感想を自由記入	警察の専門用語などは難しかった

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	英語の試験勉強、受験
留学開始年	1月～3月	申請
	4月～7月	選考
	8月～9月	渡航
	10月～12月	秋学期
留学/帰国年	1月～3月	春学期
	4月～7月	春学期期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生生活全般等について、アドバイスを記入してください。

田舎の大学が良いと思いこの大学を志望しました。しかし想像以上に周りになにもなく、車を持っている友達を見つけなければキャンパスから出ることも出来ません。自分の趣味のものなど暇つぶしの道具を持っていくことをお勧めします。またおそらく毎週金曜日にキャンパス内でインターナショナルプログラムという集まりが教会主催で開催されるので行ってみることをお勧めします。友達を見つけられると思います。日本人が多いのはメリットにもデメリットにもなると思います。留学生生活はあっという間に終わるので一日一日を大切に楽しんでください。